

令和7年（2025年）1月14日

保護者の皆様へ

札幌市教育委員会生涯学習部学校給食課長
札幌市立白石中学校 学校長 小関 高宏

学校給食の飲用牛乳に係るプラスチック削減の取組について

日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、札幌市では、2008年に世界に誇れる環境都市を目指す「環境首都・札幌」を宣言したほか、持続可能な社会を目指す国際的目標であるSDGsに先導的に取り組み、環境に配慮した各種取組を進めているところです。

また、全国的にも、学校給食で児童生徒に提供する牛乳において、ストロー素材の紙やバイオマス素材への変更や牛乳パックのストローレスパックへの切り替え等を通じて、プラスチック削減の取組が進められているところです。

つきましては、札幌市においても牛乳納入業者の協力を得て、下記のとおり学校給食の飲用牛乳に係るプラスチック削減の取組を進めてまいりますので、御理解、御協力をお願いいたします。

記

1 学校給食の飲用牛乳に係るプラスチック削減の取組

- (1) ストローレスパックの導入
- (2) バイオマスストロー及び紙ストローへの切替

※ストローの穴は残るため、これまでどおりストローを使用することも可能。

2 導入時期

業者によって、導入時期が異なるため、令和6年度の2学期から移行期間とし、令和7年度から全市的な取組として完全移行することとなっていることから、本校では(2)のバイオマスストローを3学期より導入開始とする。

【問合せ先】

札幌市教育委員会学校給食課 Tel211-3713